

◎ 今年も1100人で「つんのーで」！ ～第22回「つんのーで歩行ラリー」開催～

つんのむ：「連れ立っていく」という意味の長崎の方言、「つんのーで」「つんのーて」とも言う

11月11日(日)、今年も素晴らしい秋空の下、中里皆瀬地区の一大イベント第22回「つんのーで歩行ラリー」が開催されました。今年の参加者は、歩行者約700名、スタッフ約400名の合計1100名。会場となった皆瀬小学校のグラウンドが人・人・人で埋めつくされました。

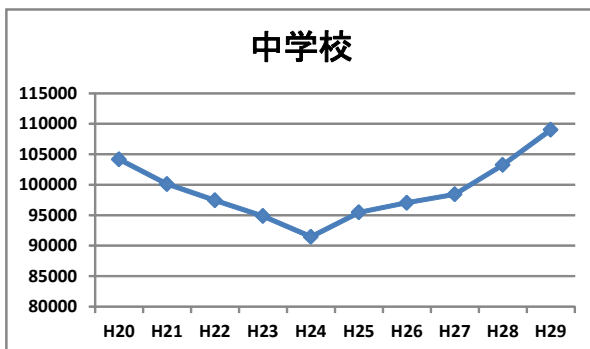
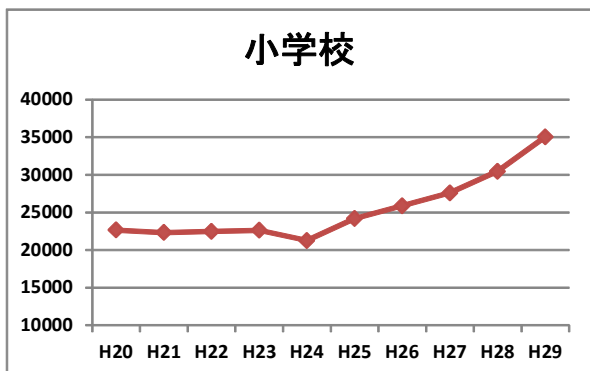
この行事は、中里皆瀬地区に住む人たちの親睦を深め、中里皆瀬地区の融和と発展、さらには郷土愛を育むことを目的として行われています。県内でもこれほどの規模で「歩行ラリー」を行っている地区はなく、当日はテレビ佐世保や長崎新聞からも取材にいられていました。

例年、中里中学生会役員が開会式・閉会式の司会・進行を務め、各コースのスタートは吹奏楽部がテンポのある演奏で華を添えています。開会式に参列される来賓の方々は当日変更になることもあり、司会・進行には臨機応変の対応力が求められます。今年もその適応力のすばらしさに大会役員の方々も感心されておられました。「気づき」「考え」「行動する」力は、社会に出て必要とされる力です。普段の生活を通してさらにその力を伸ばし、誰からも必要とされる人材に育ってほしいと願っています。

つんのーでコース(10km)の途中では、美しい秋桜に心が和み、佐世保で最初にできた貯水池「岡本貯水池」や日本の近代土木遺産「菰田貯水池」、そして「山住炭鉱跡」等の文化遺産に触れ、中里皆瀬地区の自然と歴史を再認識することもできました。来年度は、中里中が担当校となり、中里中のグラウンドが歩行ラリーのスタート・ゴールになります。ぜひ、天候に恵まれ、さらに充実した歩行ラリーになればと思います。ご多用の中、受付等大会運営に携わっていただきましたPTAの皆様にお礼を申し上げます。



◎ 気になる数字「140,000人」！



左のグラフは、全国の不登校(病気等ではなく年間30日以上欠席)の児童生徒数の過去10年間の推移を表したものです。平成29年度は、小学生が35,032人、中学生が108,999人、合計144,031人という結果でした。ここ数年、小・中学校とも不登校数の増加傾向が続いている状況が心配されます。

原因の上位は、「家庭環境の問題」「学校での人間関係」「学業の不振」となっています。幼い頃からゲーム・スマホ等に触れることで昼夜逆転の生活になったり、人とのコミュニケーションがうまくできなかったり、さらには、家庭学習不足による学力不振等に悩む児童生徒の姿がうかがえます。不登校は、将来の「引きこもり」につながる心配もあります。関係機関と連携しながら解決を図っていく場合もありますので、ご心配がある場合は早めに学校までご相談下さい。

◎ 2年1組 & 3年3組、いよいよ明日、アルカスの舞台へ！

第37回佐世保市中学音楽発表会が、いよいよ明日となりました。2年1組・3年3組の発表は、午前の部の6番目。中里中の代表としての誇りを持ち、すばらしい歌声と感動を届けてほしいと思います。

